



生徒が主役 海青

2026年4月21日

学校便り No.4

文責：校長 渡辺 景輔

唐津市鎮西町横竹838番地9

【学校教育目標】

夢や目標をもち、海青中を誇りに思う生徒の育成
～生徒が主役の学校に～

今年度変更しました

ヘルメットは自分の命を守る大切なアイテムです！

4月20日（月）の昼休みに、自転車点検を実施しました。日頃から自分の自転車の状態を確認し、異常があれば早めに整備することは、事故を未然に防ぐために欠かせません。特にブレーキの効き具合やタイヤの空気圧、ライトの点灯などは、日常的にチェックしておきたい重要なポイントです。

自転車は便利な乗り物ですが、扱い方を誤れば大きなケガにつながることを忘れないで下さい。

自分の命を守るために、次のポイントをしっかり守り、安全第一で自転車に乗ってほしいと思います。



1. ヘルメットは必ず着用しましょう

自転車死亡事故の64パーセントが頭部に致命傷を負っています。ヘルメットの着用状況による致死率では、着用している場合と比較して、着用していない場合の致死率は、1.8倍と高くなっています。自転車用ヘルメットを正しく着用し、頭部を守ることが重要です。

2. 自転車にも青切符が…

青切符は、これまで主に車やバイクが対象でしたが、危険な自転車運転にも適用される場合があります。

〔特に多い違反例〕

- ・スマートフォンを操作しながらの運転
- ・イヤホンを使用しながらの運転
- ・信号無視
- ・夜間の無灯火
- ・2台以上で横に並んで走行
- ・傘さし運転 など

道路交通法が改正されたのは、自転車による事故が依然として多く、十分に減少していないことが背景にあります。罰則があるから…ではなく、自分の命を守るために！

学校でも指導を続けていきますが、ご家庭での声かけが子どもたちの安全意識の定着につながります。今後も、子どもたちの安全と命を守るために、ご家庭でのご協力をお願いします。

1年生…「図書室」オリエンテーション！

4月14日（火）、1年生を対象に図書貸し出しのオリエンテーションが行われました。図書室の [] から、図書室のルールについて説明を受け、その後、実際に図書室へ移動し本を借りました。

ところで、読書は何のためにするのでしょうか？

読書をする事で、さまざまな分野の知識を得ることはもちろんのこと、新しい言葉や表現に触れることで、

語彙力（言葉を知り、適切に使いこなす能力のこと）の

向上が期待できます。また、好きな本を読むことで、リラックスしストレスの解消につながり、集中力が養われます。さらに、創造力や想像力が増すなど…さまざまな効果が期待できます。毎日、短時間でも読書をする事で、知らず知らずのうちに力がついてきます。

近年、社会全体でデジタル化が進み、学校の中でもタブレット端末やオンライン教材の活用が当たり前になってきました。便利さや効率性という点でデジタルの力は大きく、子どもたちの学びの幅を広げてくれています。しかし、だからこそ「紙の本を読むこと」の価値が、これまで以上に重要になっていると感じます。紙の本は、子どもたちの集中力や語彙力を育て、心を豊かにしてくれる存在でもあります。

デジタルと紙、それぞれの良さを生かしながら、子どもたちが本と親しむ時間をこれからも大切にしていきたいと思えます。

